令和５年度

自己評価委員会・学校関係者評価委員会 報告書

学校法人 実教学園

F・C フチガミ医療福祉専門学校

令和 6 年 10 月 25 日

令和 5 年度　自己評価委員会・学校関係者評価委員会 報告書

学校法人実教学園 F・C フチガミ医療福祉専門学校は、昨年度の自己点検・自己評価を行い、自己評価委員会を実施、本校規定に基づいて学校関係者評価委員会を開催し報告書をまとめましたのでここに公表いたします。

学校関係者評価委員会からの意見を真摯に受け止め、教育力のさらなる向上、より良い学校運営を目指して教員一同努力してまいります。

今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■ **実施日時**　令和 6 年 10 月 5 日（土）　15:00 ～ 16:30　本校 305 教室

■ **参加者**

- 学校関係者　外部委員
  - 〔企業・団体等関係者〕
    - 緒方　信明　　福岡市東箱崎公民館長、薬剤師、診療情報管理士
    - 廣津　諭　　株式会社ハイ・メディカル事業統括部長、診療情報管理士
    - 石田　圭子　　笹丘くすくすの木保育園主任保育士
  - 〔教育に関し知見を有する者〕
    - 岸川　公紀　　中村学園大学短期大学部 教授
  - 〔卒業生代表〕
    - 榎本　美千代　障害福祉サービス事業多機能型みらい 管理者

- 学校教職員
  - 宮本　恵実子　　校長
  - 天野　裕二　　事務長
  - 蓮井　栄二　　副校長、学校関係者評価委員会担当

■ 学校関係者評価委員会　評価結果

各評価項目に関して昨年度の課題・改善方策を検討し、学校関係者評価委員会の意見をうかがいながら改善に取り組み、一定の改善が認められた。
　自己評価委員会において昨年度の達成状況を確認、今年度の課題を検討、学校関係者評価委員会の意見を伺いながらその課題に関して今年度の改善方策をまとめた。

本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

　昨年度、報告をまとめた時期が遅くなったため、改善に取り組める期間があまりなく成果を上げることが難しかった。時間のない中改善に取り組み、教員のみではあるが防災訓練に取り組めたのは特に大きな成果だったと考える。

　今年度の目標としては大きく二つ、カリキュラムの検討と防災訓練の定例化に向けての取り組みである。まずカリキュラムの検討についてだが、前年度の自己評価でも上げていたが、カリキュラムの検討時期が定まっておらず結果として短い時間の中で検討しているのが実際である。ある程度のスケジュールを決め現場からの意見の集約を行い、その後学内での検討、その内容を教育課程編成委員会にかけるといった流れを作っていくことが必要だと考える。次に、昨年から引き続きの目標となるが、防災訓練が定例化されていないなど近年激甚化していると言われている災害への対策も万全とは言えない状況で、学校としての備えが必須である。

　また、近年の学生数の減少や物価の急騰など財務環境に与える影響が懸念されている。こういった状況を考え、今後も財務状況を確認し機敏に対応していくことが必要と考える。

評価項目の達成及び取組状況

1　教育理念・目標		昨年度評価	適切‥4、ほぼ適切‥3、やや不適切・2. 不適切・1			
1	理念・目的・育成人材像（教育理念（建学の精神）・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか）					
	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	④	④	3	2	1
	学生・保証人（保護者）に対して教育理念等を明文化し、周知しているか	④	④	3	2	1
	教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	④	④	3	2	1
	学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか	④	④	3	2	1
2	教育の特色（社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか）					
	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか（コース修了後に、学習者がそのコンピテンスのレベルを必要とする目的や状況が明確にされているか）	④	④	3	2	1
	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか （学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか）	④	④	3	2	1
	学校における職業教育の特色は明確になっているか	④	④	3	2	1

① 課題
　・学校の理念等は教室等常に見える場所にも掲示しているが、更なる周知は必要。
② 今後の改善方策
　・引き続き日常的な教育場面において学生及び教職員への浸透を図る。
③ 特記事項
　特になし

2 学校運営		昨年度評価	適切‥4、ほぼ適切‥3、やや不適切･2. 不適切･1			
1	運営方針（運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか）					
	教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	④	3	2	1
	運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその理解の状況を確認しているか	④	④	3	2	1
2	事業計画（事業計画を作成し、執行しているか）					
	運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか	④	④	3	2	1
	学校の年間スケジュールはあるか	④	④	3	2	1
3	運営組織（運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか）					
	寄附行為、理事会会議規則等（法人）、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会（法人）、学校の運営会議等が開催されているか	④	④	3	2	1
	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④	④	3	2	1
	組織機能図があるか	④	④	3	2	1
	運営会議（教職員会議・教員会議等）が定期的に開催されているか	④	④	3	2	1
	出退勤管理簿があるか	④	④	3	2	1
	教職員の健康診断がされているか	④	④	3	2	1
	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	④	④	3	2	1
4	教職員の評価・育成（教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか）					
	資格・要件を備えた教員を確保しているか	④	④	3	2	1
	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、 または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	④	④	3	2	1
	授業評価の実施・評価体制はあるか	④	④	3	2	1
	教員の組織体制を整備しているか	④	④	3	2	1
	職員の能力開発のための研修等が行われているか	④	④	3	2	1
	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか（研修等の効果を評価し、文書により記録しているか）	④	④	3	2	1
	教育の成果（学修結果）に基づく教員面接を実施しているか	②	4	③	2	1
	［職業実践専門課程］専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	④	④	3	2	1
	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を作成しているか（教職員研修計画の作成）	②	4	3	②	1
	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	④	④	3	2	1
5	人事・給与制度（人事・給与に関する制度を確立しているか）					
	人事に関する制度を整備しているか	④	④	3	2	1
	給与に関する制度を整備しているか	④	④	3	2	1
	昇給・昇格制度は文書化されているか	④	④	3	2	1
	採用制度は文書化されているか	②	4	3	②	1
6	情報システム（情報システム化等による業務の効率化が図られているか）					
	情報システム化等による業務の効率化が図られているか （情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか）	④	④	3	2	1

① 課題

・学習成果の確認や採用に関して等、基準に沿って行われているが、明文化されてない場合も多く、担当が変わった場合に基準がずれることもあると考えられる。

② 今後の改善方策

・明文化できるものに関しては明文化していく。
・学習結果の確認や研修等、採用後の実績の確認やキャリアアップに関して計画し定期的に実施できるようにしていく。

③ 特記事項

・教員面接は実施されているので評価を変更。

３ 教育活動		昨年度評価	適切‥4、ほぼ適切‥3、やや不適切･2. 不適切･1			
1	目標の設定（教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか）					
	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針（カリキュラムポリシー）を明示し、また学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	④	④	3	2	1
	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	④	3	2	1
	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	③	④	3	2	1
2	教育方法・評価等（各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか）					
	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	④	3	2	1
	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	④	④	3	2	1
	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	④	④	3	2	1
	シラバスあるいは講義要項（作成されていればコマシラバス）などが事前に学生に示され（あるいはホームページなどで公開されて）、授業で有効活用されているか	④	④	3	2	1
	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか（教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か）	④	④	3	2	1
	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	④	④	3	2	1
	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか（学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか）	④	④	3	2	1
	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	④	④	3	2	1
	カリキュラム作成の際、複数のメンバーによるカリキュラム作成やカリキュラム作成委員会等の形で、作成したカリキュラムの検証が行われているか	③	④	3	2	1
	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	④	④	3	2	1
	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリュキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	④	3	2	1
	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	④	④	3	2	1
	［職業実践専門課程］専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	④	④	3	2	1
	企業・施設等での職場実習（インターンシップ含む）があるか	④	④	3	2	1
3	成績評価・単位認定等（成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか）					
	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	④	3	2	1
	学生や保証人（保護者）に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	④	④	3	2	1
	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	④	④	3	2	1
	［職業実践専門課程］専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	④	④	3	2	1

4	資格・免許取得の指導体制（資格・免許取得のための指導体制があるか）					
	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか（発行する修了証明書の種類及び内容）	④	④	3	2	1
5	キャリア教育等（基礎的・汎用的能力（ ① 人間関係形成・社会形成能力、② 自己理解・自己管理能力、③ 課題対応能力、④ キャリアプランニング能力）を身につけるための取組が実施されているか）					
	キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	④	④	3	2	1
	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	④	④	3	2	1

① 課題

・複数のメンバーによるカリキュラム作成やカリキュラム作成委員会等の形で、作成したカリキュラムの検証が行われているが、時期が明確に定まっているとは言えず短期間でまとめている。
・授業観察は実施されてはいるが、制度化はされていない。

② 今後の改善方策

・より良いカリキュラムに向け、検討時期や方法などは検討していく。
・授業の内面の改善に関する取り組みも制度化していく。

③ 特記事項

・ディプロマポリシー、カリキュラム作成の評価を変更。

4 学修成果・教育成果		昨年度評価	適切‥4、ほぼ適切‥3、やや不適切・2. 不適切・1			
1	学修成果（各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか）					
	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	④	④	3	2	1
	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか（測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か）	④	④	3	2	1
2	就職率（就職率の向上が図られているか）					
	就職率の向上が図られているか（結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか）	④	④	3	2	1
	学生の就職に関する目標が、教職員に共有されているか	④	④	3	2	1
	学生の就職活動に関する記録がなされているか	④	④	3	2	1
	対外部に向けた就職実績を公表しているか（パンフレット・HP等）	④	④	3	2	1
3	資格・免許の取得率（資格・免許取得率の向上が図られているか）					
	資格取得率の向上が図られているか （目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか）	④	④	3	2	1
	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	④	④	3	2	1
	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	④	④	3	2	1
	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	④	④	3	2	1
	資格・検定・コンペの結果（合格者数・合格率）を公表しているか	④	④	3	2	1
4	社会的評価（卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか）					
	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか（卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか）	④	④	3	2	1

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

・資格や検定に関しては明確な目標を設け結果も出ているが、より合格率を上げていけるよう取り組みを続けていく。

③ 特記事項

特になし

5 学生支援		昨年度評価	適切‥4、ほぼ適切‥3、やや不適切･2. 不適切･1			
1	修学支援（学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか）					
	学生への修学支援を適切に行っているか	④	④	3	2	1
2	就職等進路（就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか）					
	進路・就職に関する支援体制は整備されているか（またそれはきちんと学生や保証人（保護者）に周知されているか）	④	④	3	2	1
3	学生相談（学生相談に関する体制は整備されているか）					
	学生相談に関する体制は整備されているか （相談窓口が設置されているか）	④	④	3	2	1
	学生の面談・相談記録があるか	④	④	3	2	1
4	学生生活（学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか）					
	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④	④	3	2	1
	学生の健康管理を担う組織体制はあるか（学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか）	④	④	3	2	1
	課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	④	3	2	1
	学生の生活環境への支援は行われているか（学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか）	④	④	3	2	1
5	中途退学への対応（退学率の低減が図られているか）					
	退学率の低減が図られているか（受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか）	④	④	3	2	1
	退学率の目標を設定しているか	④	④	3	2	1
	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	④	④	3	2	1
	退学者数を公表しているか	④	④	3	2	1
6	保証人（保護者）との連携（保証人との連携体制を構築しているか）					
	保証人（保護者）と適切に連携しているか（保証人のニーズを把握しているか）	④	④	3	2	1
	保証人（保護者）との計画的な相談会・面談を行っているか	④	④	3	2	1
7	卒業生・社会人支援（卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか）					
	卒業生への支援体制を整備しているか（再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか）	④	④	3	2	1
	卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか（卒業生への講習・研修を行っているか）	④	④	3	2	1
	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	④	3	2	1

① 課題

・学生への対応は担任を中心に各学科ごとに取り組まれており、低い退学率やつながっていると思われるが、記録については統一されていない。

② 今後の改善方策

・学生への指導の結果など、記録方法や情報の共有方法を統一することにより、教員間やその他外部機関との連携も考えた制度作りを行っていく。

③ 特記事項

・今年度よりスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを要請。

６　教育環境		昨年度評価	適切‥4、ほぼ適切‥3、やや不適切･2. 不適切･1			
1	施設・設備等（施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか）					
	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか（講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか）	④	④	3	2	1
	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	④	④	3	2	1
	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	④	④	3	2	1
	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	③	④	3	2	1
	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	④	④	3	2	1
	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	④	④	3	2	1
2	学外実習、インターンシップ等（校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備しているか）					
	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	④	3	2	1
	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	④	④	3	2	1
3	防災・安全管理（防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか）					
	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	④	④	3	2	1
	防災・防犯設備（非常灯・消火器・警備システム等）が整備・点検されているか	④	④	3	2	1
	定期的に防災訓練を実施しているか	④	④	3	2	1
	学校における安全管理の整備を行っているか	④	④	3	2	1

① 課題

・学生を含めた防災訓練ができていない。

② 今後の改善方策

・昨年度は教職員のみで防災訓練を実施した。今後は学生を含めた訓練を行事化できるよう年間行事にあらかじめ組み込む必要がある。

③ 特記事項

・分煙・禁煙等の規定の評価を変更。
・今年度学生を含めた防災訓練を実施予定。

7　学生の受入れ募集		昨年度評価	適切‥4、ほぼ適切‥3、やや不適切･2. 不適切･1			
1	学生募集活動（学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にしているか）					
	学生募集活動は、適正に行われているか	④	④	3	2	1
	入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）を策定し、学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表しているか	③	④	3	2	1
	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	④	④	3	2	1
	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	④	④	3	2	1
	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか	④	④	3	2	1
	学校説明会等による情報提供（育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報）を行っているか	④	④	3	2	1
	入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか	④	④	3	2	1
2	入学選考（入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか）					
	学校案内等には選抜方法が明示されているか（入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか）	④	④	3	2	1
	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学者選抜を行っているか	④	④	3	2	1
3	学納金（学納金は妥当なものとなっているか）					
	学納金は妥当なものとなっているか	④	④	3	2	1
	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	④	④	3	2	1

① 課題

・入学者の受け入れ方針は定められ明示はされているが、時流に合わせて変更することも検討する必要がある。

② 今後の改善方策

・現在定めている入学者の受け入れ方針が今の時代に合っているか確認し、必要があれば見直しを検討する。

③ 特記事項

・入学者受け入れ方針の評価を変更。

8 教育の内部質保証システム		昨年度評価	適切‥4、ほぼ適切‥3、やや不適切･2. 不適切･1			
1	関係法令、設置基準等の遵守（法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか）					
	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	④	3	2	1
	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④	④	3	2	1
	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	④	④	3	2	1
2	個人情報保護（個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか）					
	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	④	④	3	2	1
	個人情報保護規程が文書化されているか	④	④	3	2	1
	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができているか	③	4	③	2	1
3	学校評価（自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか）					
	学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	④	④	3	2	1
	自己点検・評価報告書にまとめているか （自己点検・評価報告書があるか）	④	④	3	2	1
	自己点検・評価の組織があるか	④	④	3	2	1
	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取組みを行っているか	④	④	3	2	1
4	改革・改善（各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか）					
	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	④	④	3	2	1
	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	④	④	3	2	1
	自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか	④	④	3	2	1
	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	④	④	3	2	1
	学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	④	④	3	2	1
	学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	④	④	3	2	1
5	教育情報の公開（教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか）					
	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④	④	3	2	1
	自己評価結果を公開しているか	④	④	3	2	1
	学校関係者評価結果を公表しているか	④	④	3	2	1

① 課題

・職業実践専門課程の規程に基づき取り組んではいるが、定期的に意識づけの機会を設けて行くことが必要。

② 今後の改善方策

・各種の規程について説明の機会を設け、定期的に意識づけを行っていく。

③ 特記事項

特になし

9 財務		昨年度評価	適切‥4、ほぼ適切‥3、やや不適切･2. 不適切･1			
1	財務基盤（学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか）					
	教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	④	④	3	2	1
	年度予算・中期計画が策定されているか	④	④	3	2	1
2	予算・収支計画（予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか）					
	予算･収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	④	3	2	1
	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	④	④	3	2	1
3	監査（財務について会計監査が適正におこなわれているか）					
	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	④	④	3	2	1
4	財務情報の公開（私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか）					
	財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	④	④	3	2	1
	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取組んでいるか	④	④	3	2	1

① 課題

・学生数の減少や物価の上昇など中長期的な不安要素は多い。

② 今後の改善方策

・全体の財務状況は問題ないように見えるが、今後の学生減少、社会の変容に対して敏感に対応していく必要がある。

③ 特記事項

・学生数の減少を受け「こどもみらい科」の募集を休止。
・昨年度末、社会人向けのコースの授業料の見直しを行い、次年度から変更予定。

10 社会貢献・地域貢献		昨年度評価	適切‥4、ほぼ適切‥3、やや不適切･2. 不適切･1			
1	社会貢献・地域貢献（学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか）					
	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献･地域貢献を行っているか	④	④	3	2	1
	地域に対する公開講座･教育訓練（公共職業訓練等を含む ）の受託等を積極的に実施しているか	④	④	3	2	1
2	ボランティア活動（学生のボランティア活動を奨励・支援しているか）					
	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	④	④	3	2	1

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

・学校として取り組むことができる社会貢献や学生へのボランティアの紹介は行っているが、更に学校が果たす役割を考え取り組んでいく。

③ 特記事項

・各種協会から学校施設の貸し出しに関しての問い合わせがあっており、今年度貸し出しの予定。

11 国際交流	

学科の性質上、国内の学生を対象にする学科のみ開設している状況であり、留学生の受け入れは就職先の確保とともに困難であると判断し行う予定はないため、評価は行なっていない。